

2022年(令和4年)9月13日 火曜日

キツネの化粧似合う？

姫島 児童ら、盆踊を体験

【姫島】姫島村で10日、ユーモラスなしぐさが特徴の「キツネ踊り」の体験会があった。「子供たちのための伝統文化体験inOITA」実行委員会と大分大学研究会の主催。

キツネ踊りは村の伝統行事「姫島の盆踊」(国選択無形民俗文化財)の一つ。体験会は離島センター「やはす」であり、村内外の小生計22人が参加した。子どもたちは化粧をして頬かぶりをし、真っ白い衣装に着替えた。村の子どもたちが手本を見せた後、一緒に足の動きなどを練習。最後は全員でかわいらしい踊りを披露した。

荒木悠杜君(11)は国東市安岐小6年。は「姫島の盆踊は見るのも初めて。化粧は似合っているかな」と楽しそうだった。盆踊は毎年8月に開催している。今年は新型コロナウイルス禍で3年連続の中止となった。

(広瀬悠二)



①かわいらしくユーモラスな踊りを披露する子どもたち②踊る前にキツネの化粧をしたらう児童姫島村の離島センター「やはす」